

警察官等を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和 7 年 9 月 25 日（木）

2 発生日

令和 7 年 9 月 20 日（土）午後 2 時ころから本日午後 1 時ころまでの間

3 被害金

現金 450 万円

4 被害者

和歌山市内居住の 70 代男性

5 状況

令和 7 年 9 月 20 日午後 2 時ころ、郵便職員を名乗る女性から被害者の職場に電話があり、「被害者の送付物の中にキャッシュカード 10 枚があり違法である。」等と言われ、身に覚えがない旨伝えましたが、「警察が捜査している。」などと言われて携帯電話番号を聞き出されました。

その後、携帯電話番号に紐付く被害者の SNS に、警察官や検察官を名乗る者から連絡があり、「あなた名義の口座に、17 人から 1 億 7 千万円くらいのお金が振り込まれており、共犯の疑いがある。」などと言われ、さらに「主犯を逮捕した。主犯があなたに 1,500 万円を渡したと言っており、あなたの資金を調べる。」等と言われたため、被害者が、自身の口座の残高を教えてしまいました。

さらに「あなたの口座に国から 500 万円が振り込まれている。その金を返さないとえらいことになる。」等と言われ、被害者は、国の金を返さないと大変なことになると思い込み、本日午後 1 時ころ、指定された口座に現金 450 万円を振り込みました。

その後、被害者が知り合いの弁護士に相談したところ、詐欺だと言われ、詐欺被害に気づき、当署に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24 時間）しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐに『ちょっと確認電話』へ確認してください。